

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 8 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したが、今なお感染者が増えている状況であるので、生活の切り替え時期が難しい	徐々に日常生活を取り戻し、ご家族との時間も大切にす	毎月、広報誌(いずみ)やご利用者夫々の写真入りの手紙を送付し、面会が遠のいている方や状況変化がある場合はこちらから連絡を取り、本人とも会話していただく機会を作り、施設への理解と情報共有を図る	6ヶ月
				面会時には日常の生活状況の報告、タイムリーに撮れた動画をお見せし、ご家族からはその思いや考えを聞かせていただき、より良い関係を築いていく	6ヶ月
				年間の恒例行事にご家族も参加可能になれば、家族会を開催し意見交換を行う、その内容を支援に繋げていく	6ヶ月
2	49	高齢化及び日常生活動作、認知症の重度化に伴い、外気を感じる機会が少ない	四季を感じられる機会を作る	自然環境の豊かな立地を活かし、近隣への散歩や外気浴の時間を作る、又車椅子移動でのクラブ・イベント参加も外気を感じる機会となるので、他部署の送迎応援の力も借り、全員参加に取り組む	6ヶ月
				外出困難、又は外出拒否のご利用者の事も考慮し、グループホーム内で夏祭り等、みんなで楽しめる四季折々のイベントを開催する	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。